平 20 会告 02

平成20年度研究援助課題の募集について

日本医学物理学会
会長　金井達明

医学物理の発展を促進する目的で、医学物理関連の研究について資金援助を行うので募集します。医学物理学会員を対象に一般募集し、理事会において援助対象研究課題を決定します。研究期間は２年とし、援助額は年間最大で ５０万円とします。研究成果は、研究終了年またはその翌年の学術大会において報告し、最終報告書を会誌およびホームページに掲載するものとします。研究代表者は日本医学物理学会の正会員であることを要します。
詳細は次ページ研究課題援助細則をご覧ください。

応募期限　　　２００８年８月末日
採用通知　　　２００８年９月末日
応募書類　　　下記に示す応募書式にて、メールにて申し込むこと。
援助期間　　　２００９年２月末日まで（ただし 2009 年度予算成立が前提条件）
援助額　　　　年間最大で５０万円

以上

平成２０・２１年度研究課題申請書

１．研究代表者（ふりがな）
　　所属・職名
　　住所
　　メールアドレス
２．研究課題名
　　（和文）:
　　（英文）:
３．研究組織（研究代表者および参加者の氏名、所属）
４．研究目的
５．研究を必要とする背景
６．２年後の研究達成目標
７．研究計画
８．必要とする援助額とその使途

送付先　jsmp-post@bunken.co.jp（日本医学物理学会事務局）

研究課題援助細則

（目的）

第１条　日本における医学物理の発展を促進する目的で、医学物理関連の研究についての資金援助を行う。

（課題の公募）

第２条　研究課題の公募は原則として毎年行い、毎年の１－３月ごろに会誌およびホームページを通じて、会員に知らせる。

（応募の資格）

第３条　研究代表者は、本会の正会員とする。

（援助課題の決定）

第４条　理事会において援助対象研究課題を決定する。

（研究期間）

第５条　研究期間は、２年とする。研究は原則として研究課題援助支給通知を受けた日を以って開始日とし、２年後の２月末日を以って終了日とする。

（研究成果の発表）

第６条　研究成果は、研究終了年またはその翌年の学術大会において報告し、最終報告書を会誌およびホームページに掲載する。

２．研究成果を学術誌に発表する場合は、日本医学物理学会の研究課題援助費を受けたことを併記すること。また、日本医学物理学会誌以外の学術誌に発表する場合は、３条第１項の最終報告書には、著作権を侵さない範囲にとどめることができる。

３．研究成果を出版する場合は、理事会に報告するものとする。

（研究費の運用）

第７条　年に最大で５０万円（２年で最大で１００万円）の研究費援助が支給される。

２．研究費の取り扱いは、研究グループ代表者の責任において適正に処理し、研究期間終了時に会計報告を理事会に対して行うものとする。

（細則の変更）

第８条　この細則に変更の必要が生じた場合は、理事会で審議し承認を必要とする。

附則

この細則は、平成１９年３月１日より施行する。

改正：平成２０年８月１日